

あおぞら

2014 3月号

この広報誌は、田園調布中央病院と患者さまが一体となって、病気やけがと闘うために少しでもお役に立てるよう、スタッフ一同が心をこめて皆さまへお送りする情報誌です。

今月の TOPICS

- 「HbA1c 国際標準化」
- 「涙のお話」

内科医師 岩淵 英章
眼科 ORT 市川かさね



内科:(一般・リウマチ・膠原病・呼吸器・消化器)
外科:(一般・消化器・呼吸器外科・肛門 内視鏡外科)
小児科:(一般・感染症・アレルギー・予防接種・育児相談)
整形外科:(一般・骨折・各関節痛・ひざ・骨粗鬆症)
眼科:(一般・白内障・網膜剥離・緑内障)
 泌尿器科・循環器内科・皮膚科・疼痛外来
 形成外科・脳神経外科

医療法人社団七仁会
田園調布中央病院
〒145-0071



東京都大田区田園調布 2-43-1
TEL:03(3721)7121

田園調布中央病院ホームページ
<http://denenchofu-hp.jp/>

発行:田園調布中央病院 広報委員会

病院理念

支える医療を実践する

基本方針

- ・救急・急性期医療に全力で取り組む事で、命を支えます。
- ・地域の方々と共に地域医療へ貢献する事で、地域を支えます
- ・疾病の早期発見・予防に努める事で、健康を支えます

患者様の権利

当院では患者様の

1. 良質で公平な医療を受ける権利
2. 医師による説明を受ける権利
3. 医療を選択し自己決定する権利
4. プライバシーを尊重される権利
5. 事故情報の開示を求める権利
6. 個人情報を守る権利

患者様の権利を尊重し安全で良質な医療の提供を行うために患者様のご協力をお願いいたします。

●HbA1c 国際標準化



内科医師 岩渕英章

以前の「あおぞら」で HbA1c 国際標準化について紹介してきましたが、日本糖尿病学会を中心に進められてきた HbA1c 国際標準化の運用計画に基づき平成 26 年 4 月 1 日をもって HbA1c の値は国際標準の数値（NGSP 値）に完全移行します。

ヘモグロビン A1c (HbA1c) とはヘモグロビンにグルコースが非酵素的化学反応で安定的に結合した糖化ヘモグロビンのことで、糖尿病の診断に用いられるとともに血糖コントロール状態の指標として糖尿病の診療においても大変重要で有用な検査です。HbA1c の値は採血時から過去約 1~2 か月間の血糖値の平均を反映するため HbA1c 高値の人は過去 1~2 か月にわたって血糖値の高い状態が続いていたと考えられ、糖尿病の特徴である「慢性的な高血糖」を数値で表してくれます。また、ある 1 日だけ暴飲暴食をしてその日のみ血糖値が上昇しても HbA1c は高値にならず、逆にふだん血糖値の高い人が血液検査前の 1~2 日だけ食事に注意して血糖値を下げて HbA1c は低い値にはなりません。さらに食事の影響も受けないので当日の食事の有無に関わらず検査ができるという特徴もあります。

しかし HbA1c の測定値には、標準物質の違いにより米国で決められた条件に従って測定し日本以外のほとんどの国々で臨床・学術の両面に広く用いられている National Glycohemoglobin Standardization Program (NGSP) 値と日本で決められた条件に従って測定し日本で用いられてきた Japan Diabetes Society (JDS) 値があります。日本以外のほとんどの国では臨床・学術の両面に NGSP 値が使われ、事実上国際標準となっています。NGSP 値は JDS 値と比べておよそ 0.4% 高くなり [JDS 値 5.0~9.9% のとき NGSP 値 (%) = JDS 値 (%) + 0.4%]、基準値は 4.6~6.2% (NGSP 値) です。

2007 年に国際臨床化学学会を中心に HbA1c の国際標準化を進めることが決議され、日本でも日本糖尿病学会を中心に委員会を設立し HbA1c 測定値に関する国際標準化を検討し、運用計画・基本方針を定め、平成 24 年 4 月 1 日から実施された日常臨床及び特定健診・保健指導における HbA1c の国際標準化は大きな混乱なく進行してきました。

そして HbA1c 国際標準化の運用計画にそって、平成 26 年 3 月 31 日までは日常臨床・健診等全ての分野において NGSP 値単独表記・使用を推進 (JDS 値併記も可) という現状から平成 26 年 4 月 1 日をもって我が国において使用される HbA1c の表記をすべて NGSP 値のみとし日常臨床等における JDS 値の併記は行わないことになっています。当院でも現在は日常臨床では NGSP 値、JDS 値の両方を併記していますが、4 月 1 日以降は NGSP 値のみの表記に移行する予定ですので検査結果の値・表記に注意してください。

また平成 25 年 5 月開催の日本糖尿病学会において「あなたとあなたの大切な人のために Keep your A1c below 7% (HbA1c を 7% 未満に保ちましょう)」という熊本宣言 2013 が宣言され、平成 25 年 6 月 1 日より血糖コントロール目標が以下のように改定されました。

目標	血糖正常化を目指す際の目標	合併症予防のための目標	治療強化が困難な際の目標	※HbA1c (NGSP 値) 基準値
HbA1c (%)	6.0% 未満	7.0% 未満	8.0% 未満	4.6~6.2%

●涙のお話

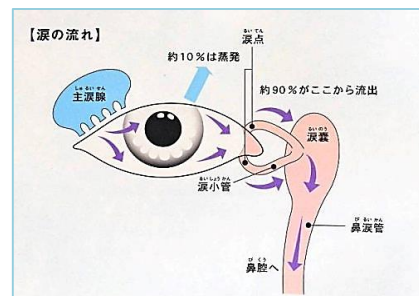


眼科 ORT 市川かさね

「ドライアイ」という言葉がマスコミのおかげで一般の人にもかなりメジャーになりました。でも、ドライアイって何なのでしょう？正しくは「涙液（層）の質的または量的な異常によって引き起こされた角結膜上皮障害」と定義されています。ポイントは涙液の「量」だけでなく「質」的な異常も考慮しなければならないこと。それによる角結膜上皮障害があるかどうかです。

涙の生涯

涙腺で作られた涙液は涙腺開口部から分泌され、（正常な）瞬きによってそのほかの涙液を構成する成分と混ぜられ、眼表面に広がり、一部は蒸発し、多くは涙点から鼻涙管を通して鼻腔内に排出されます。この流れのどこに障害があってもドライアイを引き起こす可能性があります。



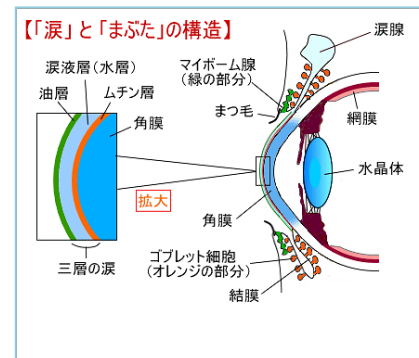
涙液の3層構造

涙液は外側から「油層」「水層」「ムチン層」の3層からなっています。

油層：主に眼瞼のマイボーム腺から分泌され涙液の蒸発を防ぐ。

水層：主涙腺、副涙腺から分泌され、タンパク質などを豊富に含む涙液の主成分。

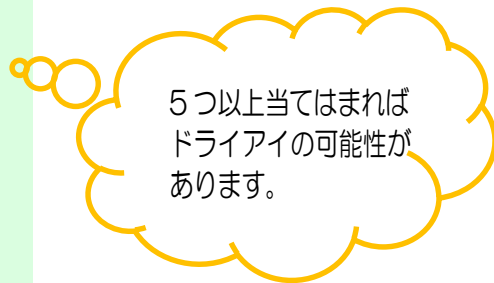
ムチン層（粘液層）：角結膜上皮や杯細胞から分泌され、角膜上に涙液を保持する「つなぎ」の役割を果たしている。



いずれの層に異常が起きても角膜上の涙液の安定性が悪くなるため涙の質的異常による上皮障害を起こす可能性があります。また、いったん涙液のバランスが崩れて上皮障害を起こした結果、ますます角膜上の涙液の安定性が悪くなり上皮障害が悪化するという悪循環を招くこともあります。さらに、上皮障害を繰り返すことによって角膜の知覚が鈍くなると瞬きが減り悪循環に陥ってしまいます

《ドライアイチェック》

- | | |
|-------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> 目が乾いた感じがする | <input type="checkbox"/> 理由もなく涙が出る |
| <input type="checkbox"/> 目が疲れやすい | <input type="checkbox"/> 目が痛い |
| <input type="checkbox"/> 目がゴロゴロする | <input type="checkbox"/> 目が重たい感じがする |
| <input type="checkbox"/> モノがかすんで見える | <input type="checkbox"/> なんとなく目に不快感がある |
| <input type="checkbox"/> 目がかゆい | <input type="checkbox"/> 光をまぶしく感じやすい |
| <input type="checkbox"/> 目が赤くなりやすい | <input type="checkbox"/> 目やにが出る |



涙液は眼球表面の保護、潤滑、酸素や栄養分の供給、感染防御などのほか、角膜表面に平滑な面を作るといふ光学的機能まで果たしたあと、みずから流れ去っていくのです。なんてけなげな働き者なのでしょう！求められて“うるる”捨てられて……涙・涙のお話でした。

参考文献：八木幸子「めざせ！眼科検査の達人」

メディカ出版 2002

◎お詫び！

「院内に、大好きな子供達の元気な泣き声が消える！」

この二月、突然、院内掲示板に次のお知らせが張り出されました。

掲示板

各位

小児科診療終了のお知らせ

当院、小児科医師の退職に伴いまして平成26年3月31日にて小児科診療を全て終了させていただきます。患者様各位には、大変ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。

平成26年2月3日 院長 成瀬博昭

ご家族の皆様方もさぞかし驚かれ、いろいろと御不安があったかと推察され、誠に、一方的でご迷惑をかけ申し訳ございません。

最近の日本社会情勢は、環境も一段と近代化が進み、高齢化、少子少産化、女性の社会進出就活動が目覚ましく健康新予防接種時代へと流れが変わり、また、小児科受診患児も夕、夜間深夜時間帯に集中するようになりました。最近の子供達は幸い益々元気で遊び、心身健康予防時代へと突入し、急性感染症は殆ど罹患せず、勉学に体育に遊びに汗を流しているようです。昔から「子供は国の宝、粗末に扱い蔑ろに扱う人は滅ぶ、小児科医は子供の幸せ成長を見守り休祭日正月もないと覚悟せよ」と愛育会病院名誉院長・内藤寿一郎先生の名言を、心に日々忘れることはありません。

しかし、現状は意志に反し、自身の高齢化と諸般の事情により、3月末日を以て歴史ある小児科を寂しく閉鎖せざるを得ず、誠に残念ですが時代の定め、運命とお察し下さい。約半世紀に渡り色々ご支援を賜り、ご家族、子供達に大変お世話になり有難う御座いました。

尚、各種予防接種外来も中止になりました。早速、受診などで御迷惑が掛かると存じますが出来るだけ御迷惑が掛からぬよう医事受付などにパンフレットなどを備えます、ご遠慮なく御相談下さい。宜しくお願い致します。どうぞ、皆様の御健勝を心から御祈念申し上げ、長期に渡り有難う御座いました。幼稚園医には小児専門医を後任に紹介致しました。

◎大好きな子供達に「ゴメンナサイ・ゲンキで」とお伝え下さい。

「君たちは国の宝だ！強く逞しく、心身を鍛え！自然を愛し！勉学・学習に励み、歴史を学び負けるな、日本頑張れ」と……

☆半世紀に渡り、色々御支援ご協力を賜り誠に有難う御座いました。

小児科一同

平成26年3月

岡 秀

診療受付時間

受付時間：午前の部 8：00～12：00（小児科 11：30） 午後の部 8：00～16：30

診療時間：午前の部 9：00～ 午後の部 14：00～

面会時間：11：00～20：00

◆診療科により受付・診察時間が異なる場合があります。

詳細につきましては、お気軽にお電話または受付までお問い合わせください。

◆ご面会は他の患者様に迷惑のかからないよう、面会時間をお守りください。